

学校における手話などの取組事例

大阪市立扇町小学校（難聴学級センター校）

- ・ 大阪市のセンター校としての難聴学級を設置しています。
- ・ 校内教員研修で難聴学級担任が手話の指導をしています。
- ・ 全校朝礼や集会時には難聴学級担任が前に立ち手話通訳をしています。
- ・ きこえにくい子どもたちへの情報保障をしています。
 - 手話通訳、パソコン通訳、話す内容を書いた原稿を用意しています。
 - 通常の学級で使用するビデオに字幕を入れています。
 - 全ての教室の机やイスにテニスボールを付け騒音を抑制しています。

大阪市立北中道小学校（難聴学級センター校）

- ・ 大阪市のセンター校としての難聴学級を設置しています。
- ・ 朝礼、集会等全員が集まるときにも必ず難聴学級担任が前で手話通訳をしています。
- ・ 難聴学級担任が、若手教員研修で手話を指導しています。
- ・ 集会委員会では、低学年から高学年までできるゲームを選んだり、ひらがなの字幕や児童が手話を入れたりして、みんなが楽しめる集会になるように工夫を凝らしています。

大阪市立上町中学校

- ・ 大阪府立中央聴覚支援学校中学部では、近隣にある「大阪市立上町中学校」と"同じ発達段階にある生徒どうしが、互いに触れ合い、学び合うことで理解を深め、社会性と友情を育てる"という目的のもとに、交流教育を進めています。

大阪市立東桃谷小学校

- ・ 近隣にある大阪府立生野聴覚支援学校と毎年交流を図っています。

大阪市立安立小学校

- ・ 2年生の児童に「手や指で話そう」の学習を実施しています。

大阪市立巽中学校

- ・ 人権学習の一環として「手話・点字・音訳」を体験しています。

大阪市立昭和中学校

- ・ 総合的な学習の時間として手話講座を実施しています。

大阪市立八阪中学校

- ・ 文化祭や大阪市総合文化祭の舞台発表で手話を交えた合唱を披露しています。

大阪市立金塚小学校

- ・ 手話で校歌を歌う取組みをしています。

※ この他にも、教科書や人権教育読本などを活用し、各校で手話に取り組んでいます。